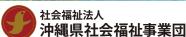
編集・発行



〒903-0804 那覇市首里石嶺町4丁目373番地1 TEL.098-884-3173 (代) FAX.098-882-5688

🔀 o.fukusi@okinawa-j.jp http://www.okinawa-j.jp/





した。

ター名護厚生園」と看板を掲げ事業を開始いたしま 令和2年4月1日から「名護市在宅介護支援セン

生活支援課長名護厚生園

屋良 利としかっ 名護市在宅介護支援センター業務開始

在宅介護支援センターを事業運営することになり、 名護厚生園では今年度より、 名護市の委託を受け

族が前向きになり、今後の生活がより良く過ごせる 出来、適切なサービスに繋がることで高齢者やご家 チを行い、高齢者やご家族が必要な情報を得る事が 6月186件と推移しており、身近な相談窓口とし の方を対象者とした総合相談を担います。 の6地区で、65歳以上の高齢者約3500名あまり 当地区は「宮里」「為又」「大南」「東江」「城」 ことを心がけ対応していきたいと考えております。 からの相談述べ件数は4月151件、5月204件、 ことです。当在介センターとして積極的にアウトリー 対し、在宅生活における支援の入口を積極的に作る るが自ら支援を求めるのが難しい高齢者・ご家族に て地域の皆様にご活用頂いております。 当センターにはセンター長、相談員が在籍し、 そして、高齢者、ご家族からの相談内容やニーズ 総合相談事業として大切なのは、支援が必要であ 地域包括支援センターや居宅介護支援機 開所して

区の民生委員を含めた地

※次年度は地域包括支援セン 共生社会の実現に向けた包括 に貢献できるよう取り組んで 地域 地域

的な支援体制を整備し、

参ります。

域住民との協働により、

ターへ移行の予定です。

令和元年度事業実績報告の主な内容

1 利用者に対する姿勢

(1)人権の尊重

①事務局は、理事長・常務理事・総務課①事務局は、理事長・常務理事・総務課長が新任管理職・職員研修や各種会議等で経営理念・経営方針等を周知した。各で経営理念・経営方針等を周知した。各で経営理念・経営方針等を周知した。を接方法について振り返る機会を設け、支援方法について振り返る機会を設け、支援方法について振り返る機会を設け、支援方法について振り返る機会を設け、支援方法について振り返る機会を設け、支援方法について振り返る機会を設け、で経営理念・経営方針等を周知した。とか新任管理職・職員研修や各種会議等で経営理念・経営方針等を周知した。

(2)サービスの質の向上

供に努めた。 し、その方針に基づく福祉サービスの提①全施設でサービス提供方針を明文化

②各施設は、投書箱の活用・利用者満足②各施設は、投書箱の活用・利用者満足のおいては職員の言葉遣い・態度」、家族が必要な事項については職員へ伝え、改善が必要な事項については職員へ伝え、改善が必要な事項については職員へ伝え、改善がらは「職員の言葉遣い・態度」、家族からは「衛生面・備品の買換が必要」等からは「衛生面・備品の買換が必要」等があった。

(3)社会、地域との関係の継続

たが、地域・関係機関への広報・ニーズ生活困窮者就労訓練事業所の認定を受け①よみたん救護園及びいしみね救護園は、

等も受け入れた。 親子や他の園に通う親子、近隣の保育園開放日とし地域に開放した。家庭保育の別にしのもり保育園は、毎月20日を園庭肥握が不十分であり受け入れ実績はない。

(4生活環境・利用環境の向上

①各施設は、感染症対策委員会を開催しの検温を行い感染防止に努めた。特に2月常的な対策の徹底を確認すると共に、日常的な対策の徹底を確認すると共に、日常的な対策の徹底を確認すると共に、日常的な対策の徹底を確認すると共に、

2 社会に対する姿勢

①地域における公益的な取組

講した。

①お金と経済を、心と人間関係(社会)

で含めた広い概念で捉え、貧困と格差の本質を学び、人間中心の真の豊かさを追する地域共生社会の実現を目指す講師

がする地域共生社会の実現を目指す講師

な合いた広い概念で捉え、貧困と格差の

福祉への理解促進に努めた。

電社への理解促進に努めた。

電社への理解促進に努めた。

電社への理解促進に努めた。

電社への理解促進に努めた。

電社への理解促進に努めた。

(2)信頼と協力を得るための情報発信

(12月・6月)公表した。 方法を法人のホームページにて年2回①事務局は、苦情・要望等の内容や対応

3 人材に対する姿勢

(1)トータル的な人材マネジメントの推進

①事務局及び各施設で職場での良好な人の事務局及び各施設で職場での良好な人を場合は、管理職によるヒヤリングを行た場合は、管理職によるヒヤリングを行い課題解決に向けたが、長年の業務の中で築かれた課題もあることから、施設長・でり、大きの構築・維持に努め、課題があった場合は、管理職によるヒヤリングを行き場合は、管理職によるヒヤリングを行います。

対応した。
対応した。
対応した。
対応した。
対応した。

(2)人材確保の取組の強化

護職員確保には苦慮した。
者との接点を多く持つよう努めたが、介ク活用等の採用媒体・採用ルートで求職紹介・人材派遣・求人広告・ハローワー

(3)人材定着の取組強化

行い、人材の定着を図った。 転換職員・嘱託職員等の待遇面の改善を ①事務局は、働き方改革に伴う無期雇用

人材育成

で構成した。 者としての倫理観の醸成を考慮した内容実務に係る知識の習得、職員の福祉従事の事務局主催研修については、具体的な

4 マネジメントに対する姿勢

(1)法令遵守の徹底

喚起を図った。
切に対応するよう経営対策監会議等にてつい対応するよう経営対策監会議等にで令・その他社会的ルール等の変更等に適集の姿勢を持ち、経営者が遵守すべき法集の姿勢を持ち、経営者が遵守すべき法

(2)組織統治の確立

部監査にも同行した。 人監査を適切に実施した。また監事は内 の事務局は、法令に従い監事を選任し法

②各施設の担当理事を中心とした施設種②各施設の担当理事を中心とした施設種

反映させた。

「、家族等からの声を聴取し施設運営にの代表者を構成員とする協議会を設置の代表者を構成員とする協議会を設置

(3)健全な財務規律の確立

①事務局及び各施設は、報酬、措置費、の事務局及び各施設でのチェック体制の強化が必要で度地指導で指導を受け報酬減算となった度地指導で指導を受け報酬減算となった施設もあることから、今後、事務局及び各施設でのチェック体制の強化が必要である。

(4)経営管理者の役割の遂行

ビスの提供に努めた。宣方針・経営目標について研修等で周知営方針・経営目標について研修等で周知



お願い致します。 ので、皆様のご指導、 良い支援をめざしていきたいと思います 努めながら、利用者の皆様にとってより

ご鞭撻をよろしく

運営体制の充実、人材育成にも

令和元年度 決算報告

事業活動計算書 (自)平成31年4月1日(至)令和2年3月31日(単位:千円)

貸借対照表

令和 2 年3月31日現在

(単位:千円)

(日)十成51年4万1日(王)节相2年3万31日(丰世:11]/					
	勘 定 科 目 大 区 分	決算額			
事業活動	事業活動収入計 事業活動支出計 事業活動資金収支差額	4,283,400 4,139,686 143,713			
施設整備等	施設整備等収入計 施設整備等支出計 施設整備等資金収支差額	3,620 36,886 △ 33,266			
その他の活動	その他の活動収入計 その他の活動支出計 その他の活動資金収支差額	50,227 3,589 46,638			
当期資金収支差額		157,086			
	前期末支払資金残高	968,963			
	当期末支払資金残高	1,126,049			

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日 (単位:千円)

	勘 定 科 目 大 区 分	決 算 額
サービス活動	サービス活動収益計 サービス活動費用計 サービス活動増減差額	4,247,493 4,185,059 62,434
サービス活動外	サービス活動外収益計 サービス活動外費用計 サービス活動外増減差額	23,288 1,348 21,940
経常増減差額		84,375
特別増減	特別収益計 特別費用計 特別増減差額	5,450 1,090 4,360
当期活動増減差額		88,735
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 当期末繰越活動増減差額 基本金取崩額 その他の積立金取崩額 その他の積立金積立額	2,533,488 2,622,224 0 0
	次期繰越活動増減差額	2,622,224

令和 2 年3月31日現在 (単位·十円)						
資 産	の部	負債の部				
科目	当年度末	科目	当年度末			
流動資産	1,364,690	流動負債	388,100			
//(封)只注		固定負債	402,891			
徴収不能引当金	△ 270	負債の部合計	790,991			
固定資産	8,712,583	純資産の部				
	6,203,711	基本金	10,000			
基本財産		国庫補助金等 特別積立金	4,864,677			
		その他の積立金	1,789,379			
その他の 固定資産	2,508,872	次期繰越活動 増減差額 (うち当期活動 増減差額)	2,622,224 (88,735)			
		純資産の部合計	9,286,281			
資産の部合計	10,077,273	負債及び 純資産の部合計	10,077,273			

と申します。 北嶺学園の園長に就任いたしました宮城 今年3月に県を退職し、4月1日から

けているところです。 職員と共に日々悩みながら試行錯誤を続 されたり等世の中が激変した状況下で、 新型コロナウイルス感染が世界的に広が たが、慣れない施設現場での業務に加え、 県では主に福祉行政に携わってきまし 国・県においても緊急事態宣言が出

また、職員は人員が充分ではない状況

成長できるものと考えております。 を合わせて乗り切ることで当園も一段と 前の様な日常に戻れることを切望しなが て大変頼もしく思っております。 止策にも神経を使う等負担感が増すな で通常業務をこなしながら、更に感染防 日々業務に励んでおり、 現実を見据え、 この試練を皆で力 その姿を見 早く以

> あります。そんな中において、 事があり、 の学園管理課長の大任を担うことになり をこなす日々が続いています。 じめ多くの職員に支えられなんとか業務 かない私にとって、毎日さまざまな出来 ました。これまで現場や相談員の経験し 令和2年度の人事異動により、 新鮮且つ勉強することが多く 園長をは あけぼ

ない、持ち込ませない」を合言葉に細心 伺えます。職員も「ウイルスを持ち込ま の皆様もストレスが貯まっていく様子が の注意を払いながら業務にあたっており などを自粛する状況にあります。利用者 けぼの学園も約2か月面会や外出、 ロナウイルス感染拡大の中にあって、 さて、日本をはじめ世界各国は新型コ 外泊 あ

果たしていきたいと思います。どうぞと ろしくお願いいたします。 とりを持ち、 ます。そのためにも、自分自身の心にゆ 支えをすることが私の役割だと思ってい く生活できるようにするため、 利用者の皆様が安心して、その人らし 与えられた職務を一生懸命 職員の下

北嶺学園 園長障害者支援施設 みやぎ 朝雄 あさお

施設長就任あいさつ

あけぼの学園 管障害者支援施設

佐久田

政 幸 幸 管理課長

さくだ

管理課長就任あいさつ



瑞泉酒造株式会社様

有限会社エコテック様(ラェイスシールド

PRAKRITI様

あたたかいご支援をいただきました

し上げます。



贈について紹介させて頂きます。皆 皆さまから施設へ直接頂きました寄 ち込み在庫に余剰が生じた食品や飲 様の温かいお気持ちに心より感謝申 6月17日時点)今回は個人、企業の 枚の寄贈を頂きました。(令和2年 あり、法人全体でマスク約1万3千 す。行政からの支援や、行政を通し 持ちと共に頂いたお品物もありま 方々、勤務する職員への労いのお気 料を、施設で生活している利用者の 支援を頂きました。また、消費が落 のような中、たくさんの心温かいご スクや消毒用アルコールを入手する より、当法人内施設でも一時的にマ た個人や企業の皆様からのご支援も ことが難しい状況になりました。そ 新型コロナウイルスの感染拡大に

漲水学園

HAPPYs 関口様 プラネット様 専門学校琉美学園様

あけぼの学園

HAPPYs 関口様

北嶺学園

(有)沖縄総合フーズ様

都屋の里

(有)沖縄総合フーズ様 利用者ご家族 兼村様 古波蔵様

喜友名インテリア様 AWWA(米国人婦人福祉協会)様 (株)徳久グッドビスリースキンちゅら様 (有)沖縄総合フーズ様

マスク・アルコール類

順不同(令和2年6月17日時点) 寄贈者様ご紹介

(株)徳久グッドビスリースキンちゅら様

沖縄療育園

浦添市社会福祉協議会様

浦添市医師会様

名護厚生園

アロマ&ネパール雑貨

(有)沖縄総合フーズ様

よみたん救護園

SKSスカイ観光サービス様

いしみね救護園

(有)沖縄総合フーズ様

利用者ご家族 名護市社会福祉協議会様 (有)沖縄総合フーズ様 与那城貞子様の姪子様

フラワーショップいずみ 坂口順子様 ハートフルセレモ心 佐久川直仁様

八重山厚生園

利用者ご家族 沖縄県介護福祉士会様 八重泉酒造様 根本田紀子様 上地恵和様

にしのもり保育園

舟道和夫様

園児ご家族

永見ゆかり様 内間広和、田村清香様 大野智子様

婦人保護施設

株式会社大川様

具志川厚生園

利用者ご家族・関係者等 あいおいニッセイ同和損保(株)様 日本コンセントリクス(株)様 (有)沖縄総合フーズ様 吉川ひろこ様

順不同(令和2年6月17日時点)

安慶名富義様 城間律子様 荻堂善信様 島袋達夫様 松山文様 松川洋子様

親田憲一様

沖縄療育園

沖縄ヤクルト株式会社様

浦添市医師会様

宮古厚生園

株式会社お菓子御殿様 都屋の里

フードバンク「んまんま」様

(株)パラダイスプラン様

あけぼの学園

都屋の里介護職員を支援する会様 沖縄ヤクルト株式会社様

よみたん救護園

株式会社大川様 婦人保護施設

沖縄ヤクルト株式会社様

にしのもり保育園

園児ご家族 美崎畜産 美崎信二様 東内原順子様

法人事務局

株式会社スマイルプラネット様

お菓子・飲み物類

寄贈者様ご紹介